

広報

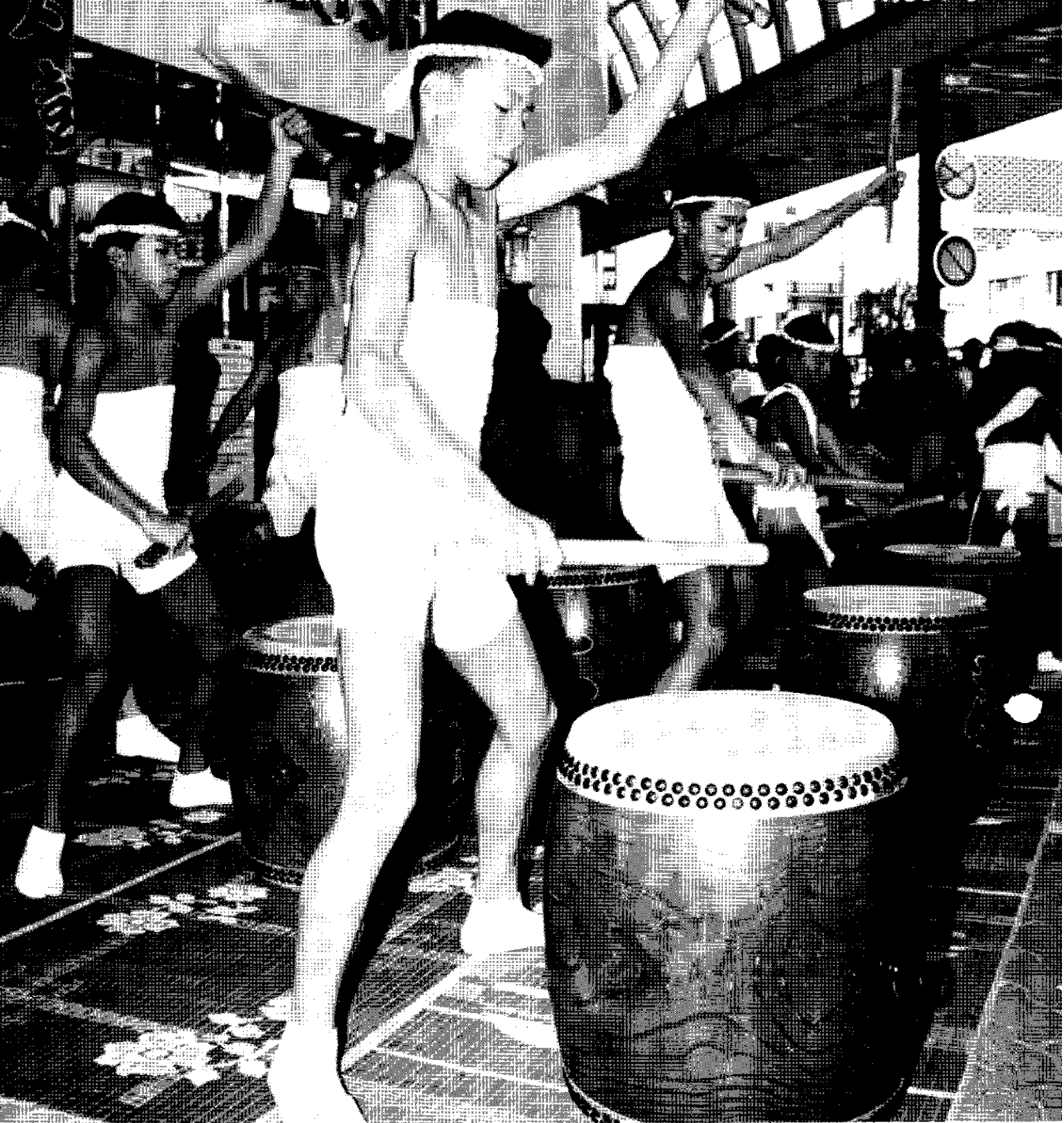
まつだい

1987

10月

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 昭和62年10月29日

第335号



《人口の動き》

10月1日現在

男2,832(+3) 女2,860(-3) 計5,692(-0) 世帯数1,612(-1)

出生4 死亡2 転入3 転出5

松代中 男 女 郡駅伝大会を制覇

九月三十日、第二十四回東頸城郡中学駅伝大会が行われました。参加数は松代二チームをはじめ十三チーム、松代・安塚間を九人でリレーし、松代中Aチームが八年ぶりの六回目の優勝を果たし、同Bチームも入賞はできなかったものの七位と大健闘しました。

また、今回第一回目の記念すべき大会となった女子の部でも松代中Aが優勝、Bチームが四位に入賞するなど松代中の圧倒的な強さを示しました。

底知れぬ力の生徒たち

陸上部顧問 富永 一郎

安塚中学校のゴールが見える。あと五百米。徳人が先頭を走っている。松代中学校が優勝する。体中が熱い。涙が出るかも知れない。

沿道の声援を横に貞也が走る。試走よりも速い。一区のブレッツシャーをはねのけ見事な走り。友紀雄が走る。人、二人抜かれる。我慢だ。我慢だ。政秀が走る。登る。前へ出た。先頭とは離れない。豊が走る。下る。下りのスペシャルリスト。速い。貴幸が走る。下る。前を走る他校の選手が遅く感じる。憲一が走る。秋になって絶好調の彼。一年生ながら区間賞の快走。二位だ。幸樹が走る。体調を崩し満足な練習はできなかったが、耐える。一位が見える。友美が走る。飛ばす。飛ばす。並ぶ。

抜く。13秒離す。徳人が走る。13秒後の足音が聞こえないように逃げる。9人の31.6kmのドラマは終わる。

その後、女子の一位がゴールに近づく。水色のシャツに赤いパンツ。松代だ。今年から新設された女子駅伝。勝てるという予想が現実のものとなる。これも5位からスタートとしての逆転だ。男女アベック優勝。喜びが2倍以上に。

本日に勝ったのかという監督をよそに、生徒たちはすでに、大きく胸を張り、自信にあふれていた。

毎日の苦しい練習を乗り越え、僕は大会に望んだ。僕は、一区なので出遅れてはいけないとブレッツシャーを感じていた。そして、いよいよスタートの時がきた。ピストルが鳴ると同時に、僕は飛び出した。沿道では、学校

の友達に応援してくれたので、心強かった。しかし、しばらくすると、もうそんな余裕はなかった。倒れそうになりながら、なんとか先頭に付いていったら中継地点が見えたので、最後の力をふりしぼってラストスパートをかけた。結局、三位で第二区へタスキを渡した。

途中、順位が少し落ちたが、みんなのがんばりで、盛り返して、逆転優勝することができた。女子のAチームも逆転優勝をしたので、アベック優勝することができ、喜びも二倍になった。というわけで、松代中学校統合後、八年ぶり二度目の優勝を決めたわけだが、今回の優勝をふみ台にして、後輩もがんばってほしいと思う。

十月二十三日には、上越駅伝大会があるので、東頸城郡の代表として全力で走り抜いてきたいと思う。

(陸上スキー部キャプテン 斉藤真也)

《男子の部》

一位 松代A 1時間51分20秒
九区間 三二・六*

※区間毎の記録

一区 斉藤真也(二年)三位
松代A 池尻(32*) 11分25秒
二区 小堺友紀雄(三年)八位
池尻A 室野(40*) 15分19秒
三区 佐藤政秀(三年)三位
室野A 峠(33*) 12分27秒
四区 富沢 豊(一年)二位
峠A 中野(33*) 10分25秒
五区 植木貴幸(二年)二位
中野A 若井憲一(一年)一位
六区 若井憲一(一年)一位
若井A 長者島(35*) 11分29秒
七区 牧田幸樹(三年)三位
若井A 下猪子田(39*) 13分59秒
八区 小野島友美(二年)一位
下猪子田A 松崎(32*) 11分09秒

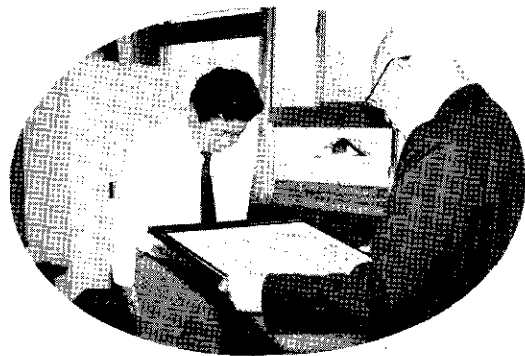
《女子の部》

九区 斉藤徳人(三年)一位
松崎A 安塚中学(37*) 13分42秒
七位 松代B 1時間59秒38秒

※区間毎の記録

一区 村山尚子(一年)五位
松崎A 長者島(35*) 13分47秒
二区 柳 明美(二年)三位
長者島A 下猪子田(39*) 15分39秒
三区 柳 智子(一年)一位
下猪子田A 松崎(32*) 12分26秒
四区 相沢 希(二年)一位
松崎A 安塚中学(37*) 15分44秒
四位 松代B 1時間0分4秒
柳好子、柳美恵子、相沢みどり、高橋民枝





松之山町 高橋伸一さん



松代 菅井公夫さん

温かな 善意に

感謝

このたび町に三件の寄付金が寄せられました。

菅井公夫さん(松代)は、「町の奨学金のお蔭で大学まで行くことができました。そのお礼として……」と百万円を。

町では奨学基金を設置し、現行制度をより充実したものと計画しています。

松之山町の高橋伸一さん(高橋組社長)からは、同社創立二十五周年を記念し二百万円が寄せられました。

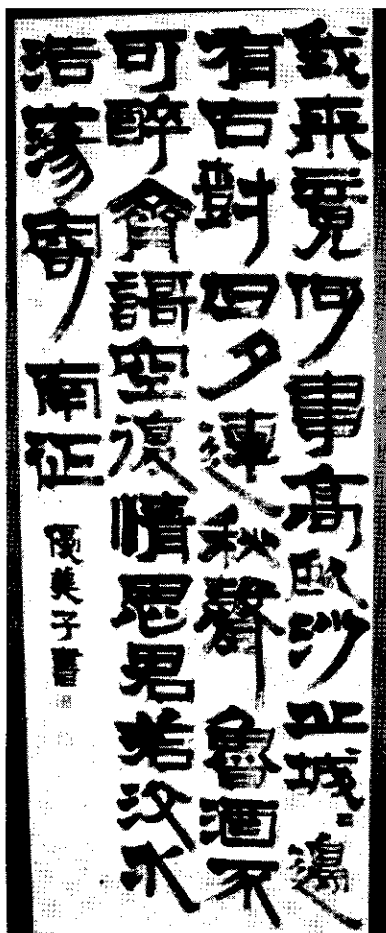
町ではこの温かい善意に対し、お二人に感謝状を贈りました。

又、町のスキー協会(会長 富沢恭松氏)から五十万円が寄せられ、高橋さんの寄付金と合わせてスキーの距離競争用の電子計時装置を購入する計画です。

〔書道部門〕

奨励賞 高沢優美子さん
(松代)

李白詩



〔写真部門〕

奨励賞 高橋多一郎さん
(苗平)

こもれ陽の中で



第 6 回

郡展入賞作品

〔写真部門〕

奨励賞 斉木 勉さん(松代)
新緑の中で



松代町史編集シリーズ(22)	文化財最終審査終わる	関谷哲郎
町史編集室		

文化庁

明珍先生の審査

九月二十九日 前日、当町へお着きになった文化庁の審査官、明珍先生には二十九日九一日、町内の仏像、御神体その他多数の信仰の対称として郷土で崇めてきた造形物の審査をおねがいしました。

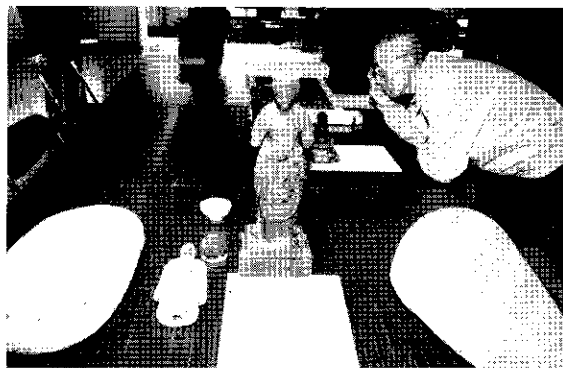


今回の審査対称 一昨年より満二年間をかけて、歴史の古代、中世を担当される平野団三先生、中沢肇先生と宗教担当の田浪龍

之老師からは、各部落をのこらず回っていただいて、ずいぶん苦勞をかけて参りました。

また、全部落の区長さんはじめ地域のたがたには、お忙しい時期や、お待たせする時間が長かったりで大変迷惑をかけたり、お世話になりました。

対称を神社、寺、庵、個人の所蔵物にしぼって見せていただきましたが、その中から特に戦国時代以前の古さを持つとみられるのが、今回の最終審査でした。



審査風景 二十九日当日は、朝早くから芋島、孟地、桐山、会沢、蓬平から区長さんや所蔵者

がお願いしてあつた宝物を続々と持ち運んでくださいました。午前九時から明珍先生の静かな鑑定がはじまりました。

二段目の写真にある両側の板碑は、字の下に文和四年、他の一つは文和五年と刻まれており

まぎれもなく、南北朝時代十四世紀中頃の墓碑です。平たい自然石で板状のために板碑といえます。

写真真中の立像は両腕がなくなっています。全体がふくよかなよいお姿ですが、聖観音といわれてきているが、測定資料を持ちかえって後刻、何という観音像であるか返事することでした。

以上は桐山に収蔵されているもので、この外に仙田桐山十二神社の御神体は善財天(神)とい

い、収穫、蓄財の神で室町期にさかのぼれる古いものとのことでした。

所見を書いておられる。私たちには退屈とも緊張ともとれない時間が流れます。

会沢、小野島家の薬師如来座像は単に懸仏とするのはまちがいで、大きな仏像の光背についた仏像だったのでないかという意見が出ていました。

鎌倉時代後期まで、さかのぼるかも知れぬとのことでした。

長命寺の十三仏は仏の目はタガネで彫ったものとのこと、その作風から桃山期(豊臣秀吉の時代)ということでした。

濁部落の厨子は、室町期といわれてきましたが、時代がやや下がり、扉にある四天王の周囲の雲形の彫りから桃山期が有力とのことでした。

海老の聖観音の墨書銘のあるものは別として、海老、孟地、濁の地像は地方作とはいえ文化財の価値が充分あるとのことでした。蒲生の林さんや、蓬平の

まいさんの小仏については戦国時代又は少しさかのぼることができるとのことです。

(青銅小型)についても、ずい分と細かい観察と、明珍先生ならではの鋭い意見が出ました。



右は、その写真ですが、明珍先生の便りが待ち遠しくもあります。

九月三十日午前中の調査

犬伏地像堂へ直接三十日は足を運んでいただき、十王像を調べました。真黒にすすけた像ですが、木の枯れ方、彫りの姿、形から犬伏の歴史の古さとともにあったものとのこと。これは余談ですが、今回はからず、初めて見ることできた御釈迦様の「ねはん」の軸ものは、南魚沼郡塩沢、雪洞庵の宝物館の同形のものより作品の良いことがわかりました。

本和田原の中沢家の荒沢不動と薙刀も桃山期といわれ、同家の先祖の伝えと一致するところ

です。室町の宝篋印塔、五輪塔は室町期といわれたが、完型のもの

走れ

われらの北越北線

北越北線

シリーズ②⑩

未来の電車

六年 小堺 将哉

今まで六日町とか十日町とか
 遠い所にわざわざ車で行かなけ
 れはなりませんでした。それに
 雪が積もって車が走りづらいか
 らおそくつくことになります。
 でも今、北越北線の工事をして
 います。なのであと三年もすれ
 ば、電車がゴーター通ります。
 そして、遠い所の人がかかる時や
 ぼく達とかここに行く時、すぐ
 つぎます。みんな使って有名
 な電車になってもういたいです。
 冬になるとほとんどの電車がス
 トッパします。だけどもぼく達の
 電車は、トンネルを走って行く
 のでそんな心配はいりません。
 駅に近い家は、毎日休まずかタ
 ンゴトコといううるさい音を聞



蓬平小 6年

小堺将哉くん

きます。ぼくは、うるさくない
 電車だったらいいなあと思いま
 す。未来の電車は、どうなっ
 てるかなあ。と思うとうれしく
 なってきます。きつといい電車
 になっていくだろうと思います。
 駅の前にでっかいデパートや北
 越北線専用のヘリコプターも付
 けてほしいです。そうすれば、
 有名な電車に有名な駅になりま
 す。そのためかんはってもらい
 たいです。事故のない安全で走
 る電車がぼくは、いいと思いま
 す。モノレールみたいな速く走
 るのになれはいいなあと思いま
 す。

さわやか
秋晴れ

第9回 町民健康マラソン大会

町主催の第9回町民健康マラソン大会が十一日(日)町総合グラウンドで行われ、児童、生徒、一般者、約五百五十人が参加しました。種目別成績は別表のとおりですが、中でも松代小六年、高橋哲也君が六年間連続優勝の偉業を達成し特別賞を、又、富沢恭松さん(松代)の長年の協会活動に対し、関谷甲子夫体育協会会長より功労賞が贈られました。

550人が加
参



【二キロ】

- 〓 小一・男子 〓
 - ①小堺強司(松) 三分二二秒
 - ②室岡伸宏(松) 三分二九秒
 - ③柳 芳徳(松) 三分三二秒
- 〓 小一・女子 〓
 - ①関 郁枝(奴) 三分四七秒
 - ②池田友紀子(北) 三分四八秒
 - ③齊藤由香里(北) 三分四八秒
- 〓 小二・男子 〓
 - ①小堺 豊(蓬) 三分〇七秒
 - ②田辺一幸(蒲) 三分〇七秒
 - ③宮沢和也(松) 三分一〇秒
- 〓 小二・女子 〓
 - ①柳真梨子(松) 三分二六秒
 - ②宮沢 忍(松) 三分三四秒
 - ③高橋章子(松) 三分三八秒

【二キロ】

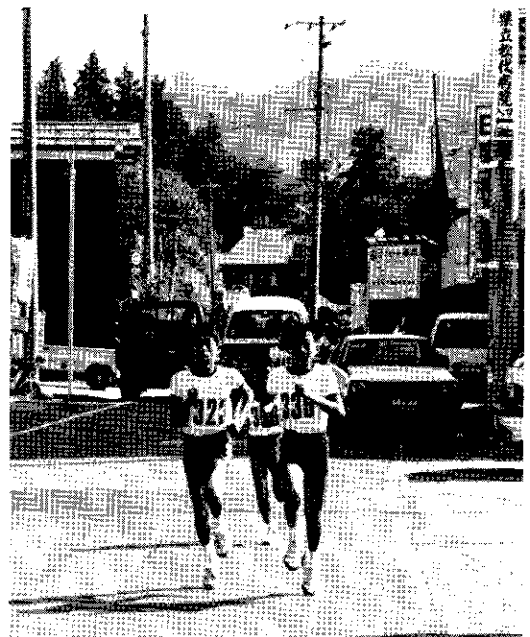
- 〓 小三・男子 〓
 - ①鈴木紀夫(松) 八分〇八秒
 - ②高橋真治(助) 八分一四秒
 - ③宮沢直樹(松) 八分二三秒
- 〓 小三・女子 〓
 - ①高橋陽子(助) 八分三七秒
 - ②若月康子(孟) 八分四六秒
 - ③市川紗合(松) 八分四七秒
- 〓 小四・男子 〓
 - ①井上真吾(蒲) 七分三五秒
 - ②五十嵐孝広(奴) 七分三七秒
 - ③関 浩志(奴) 七分二九秒
- 〓 小四・女子 〓
 - ①村山洋子(奴) 八分〇五秒
 - ②石口香織(松) 八分三八秒
 - ③松沢悦子(儀) 八分四九秒
- 〓 中学・男子 〓
 - ①山賀 綾子 七分五〇秒
 - ②柳 美恵子 七分五三秒
 - ③若井千奈美 八分〇八秒
- 〓 中学・女子 〓
 - ①山賀 綾子 七分五〇秒
 - ②柳 美恵子 七分五三秒
 - ③若井千奈美 八分〇八秒

【三キロ】

- 〓 小五・男子 〓
 - ①関谷 真(松) 二分四〇秒
 - ②宮沢直人(松) 二分四一秒
 - ③佐藤孝明(奴) 二分五三秒
- 〓 小五・女子 〓
 - ①山岸利美(蒲) 一分三〇秒
 - ②五十嵐里美(奴) 一分三二秒
 - ③井上久美子(蒲) 一分三三秒
- 〓 小六・男子 〓
 - ①高橋哲也(松) 二分一五秒
 - ②若井春彦(蓬) 二分四三秒
 - ③高橋正美(助) 二分四六秒
- 〓 小六・女子 〓
 - ①室岡久美子(北) 二分三〇秒
 - ②池田智美(北) 一分三二秒
 - ③青井登志子(松) 一分四二秒
- 〓 中学・男子 〓
 - ①宮沢幸男 二分一八秒

【五キロ】

- 〓 中学・男子 〓
 - ①秋山訓夫 二分四〇秒
 - ②馬場一哉 二分五五秒
- 〓 中学・女子 〓
 - ①柳 智子 二分五五秒
 - ②柳 妙子 二分二〇秒
 - ③村山尚子 三分三七秒
- 〓 高校・女子 〓
 - ①相沢容子 一分二七秒
 - ②柳 容子 一分三五秒
 - ③山岸和代 一分三五秒
- 〓 中学・男子 〓
 - ①齊藤真也 一分三四秒
 - ②佐藤政秀 一分四四秒
 - ③小野島友美 一分四三秒
- 〓 高校男子 〓
 - ①柳 高浩 一分四〇秒
 - ②横尾 隆 一分四二秒
 - ③西潟 武 一分四六秒



▲小6男子3km、町内での接戦

松代町の野鳥
トビ

松 永 洸
シリーズ⑧

青空を円を描きながら飛ぶトビを知らない人は、いないでしょう。スズメ、カラスとともに人間に身近な鳥で、「トンビ」と呼ばれています。トビは、ワシ、タカ目ワシ、タカ科トビと分類され、ワシ、タカの仲間では、一番ポピュラーな鳥で数も多いのがトビです。松代町ではどこでも見られ、上空を円を描いて飛ぶ姿は、まことにのどかな姿に見えますが、トビにとつては、上昇気流に乗り上空から餌をさがしているのです。それは、一日食わずにすごすか、食事によりつけるかの必死の餌さがしの姿なのです。トビの餌は主に「ノネズミ」といわれていますが、何んでも食べる悪食家で動物の死体でも、人間が捨てた食べ物の残りでも食べ、そのため、住む所は、人家周辺、港

海岸などで、「町の掃除屋」とも呼ばれています。動物の死体を食べるため、それらの動物に蓄積されている、有機塩素系化合物の体内蓄積が多く、特にPCBの含有量が、一四九・六八PPMという高濃度の量が検出されたトビもあつたという分析結果もあります。これは、トビだけでなく、生態系の頂点に位置するワタタカ類に多く、魚類食のサギ、などにも多いということです。PCBは、しびれ感全身倦怠、視力減弱、運動神経に影響するといわれており、動物の死体を餌とするトビは少しずつ汚染された餌を食べることになり、食べた分だけ体内に蓄積することになります。トビを含めたタカ類は人間の八倍の視力を持っているといわれており、人間が一〇〇メートル先で見えるものは、トビには八〇〇メートル離れていても見えることになりませんが、PCBに汚染されると道路上の動物の死体をとるにも視力減弱、運動神経がにぶくなるためさけられるはずの自動車をさげきれず衝突、接触事故となり死んだり、怪我をして保護されることになるのです。最近では、このような薬品の使用を禁止したために、トビをはじめ動物への影響は少なくな

つて来たことはうれしいことです。トビが何を食べているか調査した人がおり、その結果トビのネグラから拾った一三〇個の不消化物（ペリットといい、骨や毛をまるめて吐き出したもの）の中味は六十五％が、トブネズミ、クマネズミなどの家ネズミで、八％が屠殺場のブタの毛、ニワトリの羽根や台所からの食べかすで、結局七十三％が動物性のゴミ類であり、少量のソーセージの包み紙、ナイロンの切れ端であつたとのことでした。いかに悪食家であり、またともに薬害を受けるかがわかると思われます。トビが悪食家であるため「ゴミトリダカ」と呼ぶところもあるということです。



一般に、ワシ、タカ類は群を
作らず、孤独な鳥と考えられて
おりますが、トビは、繁殖期以
外は数一〇羽から数一〇〇羽の
群を作り、共同ネグラにつくこ
とが観察されています。筆者が
柏崎市で勤務した時、現在「悪
田自然緑地」として保護されて

いる広大な草原があり、そこにニセアカシヤ等の樹木と近くにゴミ捨て場があり、ゴミ捨て場を餌場としている数一〇羽のトビがネグラを作っているのを観察しました。群を作っているも繁殖期には、番となり、高い木の上に、小枝で皿型の巣を作り中に毛くず、紙くず、ボロ切れ古手ぬぐいなどを使います。トビの巣には必ずといってよいほど、人間の干物を使用する習性があると云われ、トビの巣をさがすには、木の上のボロ切れをさがせばみつかるといわれるほ

とです。

とがわかったということで、トビはもちろん、鳥は、営巢期に巣に近づく者(動物)に対し防衛本能から攻撃することはありますが、繁殖期以外では、攻撃することは、ありません。動物を飼った場合、最後まで飼うか、野性化訓練をした後に、放すようにしなければならぬと思います。村上市の場合、トビが一番迷惑をしたのではないかと思います。

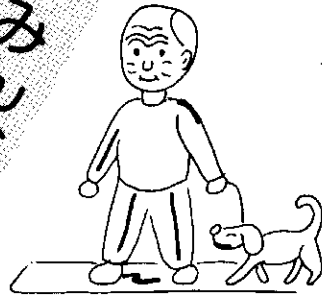
昔から「トンビに油揚げをさらわれた」という、ことわざや話がありますが、昔は実際にトンビに食べ物さらわれたことはあつたようです。昭和五〇年か五十一年ごろと思いますが村上市内で、トンビが人間を襲つたというニュースがありました。その後調べたら、人が飼ひならしたトンビを飼いきれなくなつて逃げたもので、トンビは人間から餌をもらひ育ち、自分で餌を採ることができず、空腹のあまり人間に餌をもらひに、行つたところ、人間がビックリして手で払つたところ、トンビの方もビックリして、するどい爪で人間の手に傷をつけたのだというこ

トビの行動範囲は、繁殖期で半径一〇キロメートル、繁殖期以外では、半径三〇〜四〇キロメートルにもなることが観察されており、いつも羽ばたきをして飛ぶとエネルギーの消耗が多く、上昇気流に乗ることによつて、エネルギーの消耗を少なくし、遠くまで飛ぶようになってゐるのです。ワシ、タカの仲間も、毎日餌をとれるとは限りません。そのため、一回食べると数日間は何も食べなくても生活できるといふことです。トビは「飛ぶ」といふ言葉から来たものらしく「高く飛ぶ鳥をさしている」といふことです。最後に、トビの習性をよく表わした石川啄木の歌でこの頁を終わります。

港町　とろろと鳴きて
輪を描く　鳶を圧せる
潮ぐもりかな。

すすむ高齢化社会

わが国の社会は、現在、世界に例を見ない速さで高齢化に向ってすすんでいます。新潟県の場合は、全国平均を更に上回る速さです。



高齢化がすすむと同時に、若い労働力が都会に流れ、住宅事情などから、若手とお年寄りが別々に暮す核家族化の現象も起っています。こうなると、今までのように「老後は子供に面倒をみてもらう」ということが難しくなり、「社会的な親孝行」といわれる公的年金制度の役割りがますます高まってきております。

国民年金へは

みんなが加入

昨年の四月、こうした高齢化社会の中でも、老後を安心して過ごせるように年金制度の大幅な改正が行われ、国民年金は全国民を対象として基礎年金を支給する制度になりました。

新しい年金制度では、二十歳以上六十歳未満の人は、学生や老齢・退職年金受給者を除いて、厚生年金や共済年金の加入者を含め、すべて国民年金に強制加入となっております。



基礎年金と

受給資格と年金額

新しく生れかわった国民年金からは、各年金制度共通の年金として図のとおり、老齢・障害・遺族基礎年金が支給されます。

これらの年金は、保険料の未納期間が一定期間以上ないこと

などを条件としておりますが、制度の柱である老齢基礎年金は二十歳から六十歳になるまでの四十年間（生年月日に応じて加入可能年数が決められている）保険料を納めて六十五歳から満額の年金が支給されるいわゆるフルペンションの方式をとっています。その間、保険料の未納期間があると、その期間に相当した額が年金額から差し引かれることとなります。

なお、老齢基礎年金は、国年（保険料を納めた期間+免除を受けた期間）・厚生・共済の加入期間を合せた期間が、二十五年（生年月日に応じて二十四年・二十一年、厚生・共済の期間のみの場合二十四年・二十年に短縮されている）以上ないと受給資格が付きません。

また、厚生・共済の期間については、老齢基礎年金の受給資格のある人に六十五歳から、老齢厚生年金又は、退職共済年金が老齢基礎年金に上積みして支給されますが、それらの人には六十歳から特別支給の年金が支給されます。

保険料の負担は……

保険料の負担のしかたは、被保険者の種別によって次のよう

なっています。

1 第一号被保険者（農業や自営業などの人）国民年金の保険料（本年度の場合月額七、四〇〇円）を納めます。

2 第二号被保険者（厚生・共済の加入者）加入している年金制度の掛金を納めればよく、あらためて国民年金の保険料を納める必要はありません。

3 第三号被保険者（第二号被保険者に扶養されている配偶者）配偶者である第二号被保険者が加入している年金制度から一括して納められるので個人の負担は一切ありません。

第三号被保険者の場合は、保険料を納めなくてもその期間は納めたものとして年金が受けられますが、第三号被保険者としての資格を確認する必要がありますので、第三号被保険者に該当したときをはじめ、配偶者が退職したとき、再就職したとき、転職などで加入している年金制度が変わったとき、又、本人が就職したり、住所や氏名を変更したときなどには、必ず役場の年金係に届出をしなければなりません。

届出を忘れると資格の確認ができず年金を受けられなくなることもありますので気をつけましょう。

みんなで支える

制度です



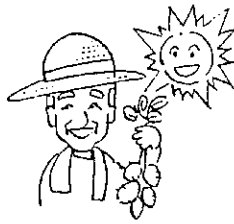
公的年金制度は、働いているときに被保険者として保険料を納め、自分の老後に備えたと共に、お年寄り（年金受給者）を助け、老後は自分が若い人の助けを借りて年金を受ける。世代と世代の助け合いのしくみで、「社会的な親孝行」と呼ばれるいわれもこんなところにあります。

被保険者の皆さん一人一人が保険料をきちんと納めることが年金制度を支えるうえで、又、皆さんの老後に備えるうえで、いかに大切かをご理解いただき今後ともご協力をお願いいたします。

"すこやかに 老いるために" (ボケないためにいまできることは……)

大島保健所 上野保健婦

九月は、十五日の敬老の日。ちなんで、老人月間として各地で色々な催しものが計画されました。日本人の平均寿命はすばらしく延長され、男75・23才、女80・93才と世界一の長寿国になりましたが、反面高令化社会が急速に進んで、東頸城では65才以上の老人が19%を占め松代町では20%になり全国の10年先を進んでいます。そしてこの高令化社会の恐怖ともいえるべき、「ボケ」と「ねたきり」の老人が年々増加している現状です。がん・



脳卒中・心臓病が直接死に結びついた恐怖なのに対してボケは、死なない恐怖とも言われています。町にもねたきりや、痴呆のお年寄りの方が数人おられます。今回はボケについて考えてみたいと思います。

「最近もの忘れがひどくて……」
どうもボケが始まったようだ等という事はよく聞く言葉ですが、年をとって皆がボケるという事でもありません。一般に痴呆の出現率は65才以上人口の46%といわれます。東頸城や松代町では、人口の割りに痴呆老人の方は少いようです。何故少いのか興味あるところだと思えます。年令とともに記憶力が低下し、もの忘れ等が起ったとしても決して問題になるような呆けでは

老人痴呆の特徴は、

ありません。痴呆は日常生活に支障をきたすようになった状態であくまでも病的な現象です。特に老人になってから起こる、「老人性痴呆」は脳出血、脳硬塞、動脈硬化等のため脳の血液循環が悪くなり起ってくる「脳血管性痴呆」とよくわからないが脳細胞の萎縮によって起こる「老年性痴呆」アルツハイマー型の2つが主なものです。



①自分が何かをした事を全部忘れる。例えば昼に何を食べたか思い出せないのは誰にでもあることですが、昼を食べたかどうか忘れてしまったり、自分の夫や子供の顔を忘れてしまう。

②物事の判断する力が低くなる。簡単な計算ができなくなる。周囲の状況判断する事ができない。

③もの忘れを自覚しない。

物をしまいこんで自分は絶対にまちがいないと信じこみサイフをとられた。金をとられたと大さわざになる。こんな症状が強くあらわれ日常生活に支障がでてきます。松代町の痴呆老人の実態でも、家族の大半が、おこりっぽくなつて性格がかわった。今話した事をすぐ忘れる。食事をした事を忘れる。物をしまい込んでぬすまれたといつて人を疑がう。金を嫁がぬすんだとさわぎ立てる。近所の人の顔も自分の顔も忘れてしまう。荷物をまとめて家に帰るといったり、夜中にさわぐ等、家族で対応できない様な問題行動があります。又、70才以上の痴呆老人はほとんど女性でした。

以下次号

国民年金から全国共通の基礎年金を支給

老齢基礎年金

- ・受給要件
20歳から60歳になるまで40年間加入するが、原則として25年以上の資格期間が必要
- ・年金額

$$626,500円 \times \frac{\text{（保険料を納めた月数）} + \frac{1}{3} \times \text{（保険料の免除をうけた月数）}}{\text{加入可能年数} \times 12}$$

(注)

- (注)
・昭和16年4月2日以後に生まれた人は40年、4月1日以前に生まれた人は年齢に応じて39年～25年

障害基礎年金

- ・受給要件
 - ・被保険者または被保険者であった人
 - ・被保険者期間の2/3以上保険料納付
 - ・障害認定日に1・2級該当
- ・年金額
18歳未満か20歳未満で障害のある小児がいる場合は加算があります。
(2人目までは1人につき187,900円、3人目以降は1人につき62,700円)

子供の数	1 級	2 級
0人のとき	783,100円	626,500円
1人のとき	971,000円	814,400円
2人のとき	1,158,900円	1,002,300円
3人のとき	1,221,600円	1,065,000円

遺族基礎年金

- ・受給要件
 - ・被保険者または被保険者であった人が死亡
 - ・被保険者期間の2/3以上保険料を納付
- ・年金額
18歳未満か20歳未満で障害のある小児がいる場合は加算があります。
(2人目までは1人につき187,900円、3人目以降は1人につき62,700円)

子供の数	基本の額	加算額	年金額
1人のとき	626,500円	187,900円	814,400円
2人のとき	626,500円	375,800円	1,002,300円
3人のとき	626,500円	438,500円	1,065,000円

は、遠私に為るを

東京世田谷・羽根木公園 「雑居まつり」中学生リーダー18名 高校生リーダー3名が参加!



雑居まつりのメイン会場、全国の広場では、堂々と松代町を紹介してきました。

去る10月10日(土)、東京都世田谷区立羽根木公園で開催された「雑居まつり」に松代町青少年育成町民会議・松代町教育委員会から、中学生リーダー18名、高校生リーダー3名、計21名が派遣されました。

当日は、東京都内の参加団体だけでなく、岩手県、長野県、静岡県など全国からさまざまな団体が参加して、合計91団体による雑居まつりが繰り広げられました。

松代町からは「松代町ジュニアリーダーズクラブ」という名称で中・高校生リーダーと、役場職員による特産物の紹介・販売を行いました。

昨年について2回目の参加でもあったので、今年は「あんぼ」三百個、「自然芋」30kg、「エビ」二百匹、「ドジョウ」五十匹、「笹ダンゴ」二百個、「おにぎり」百個等を販売し、全品完売してきました。

中でも印象深かったのは、昨



エ〜 越後松代名物、あんぼと栗と自然芋、いかがですか〜。

年買っていつてくれた東京の人が、今年も「あんぼ」を買いに来てくれたり、「去年買った「ゲングロウ」がまだ生きているよ」といった報告をしてくれたり、様々な声を聞くことができました。

また、これも昨年度の実績からか、「全国の広場」で発表することになり、他県の団体発表

者に混じって堂々と松代町を紹介してきました。

この後、他の団体のバザーを見学して、「雑居まつり」の会場を後にしました。

今回、参加した、中・高校生リーダーが、今までこの講座で学んだことを基礎として、これから地域で学校で活躍されることを期待しています。

松代の秋をおとどけします!

幹事会グループA東京羽根木公園へ



私共、総合計画推進幹事会グループAは、今月下旬ふるさと宅急便(試行)発送に向けて、今回、東京世田谷区立羽根木公園での第12回雑居まつりに参加した。10月10日(土)体育の日、30種類の販売品を満載した車は、朝6時少し回った頃、朝もやの中、松代を出発した。

11時過ぎた頃東京世田谷に着、背ナコウジと台車を使用し、

雑居まつりに参加する子供たちが手伝ってもらい店を開くことができた。

時間が経過するにつれて人の往来は多くなってくる……。タミ約2枚ほどの売場(テーブル)に掘りたての自然芋、山栗、ヒシの実、あけび、クルミ、ゼンマイ、雪割草、そうめんかぼちゃ、越後松代花ひさで(ひよたん)松代そば、けんちん汁な

どの商品が並び、そこには顔・顔・そして手・手が見られるがサイフの口は固い。

テーブルに並びきれないブナの苗木は人通の多い通路におかれた。運搬の道具となった背ナコウジは、目じるしかのように公園の木の枝につるされた。

幹事会グループA

東京・羽根木公園へ

の募集のチラシを配布する者、昼食を忘れての約6時間の商戦も午後4時過ぎ終り羽根木公園を後にした。

車の中で昼間の反省が始まった。お客さんの言葉の一つ一つを再現し、これ、ヒシの実!!

隣の子供たちの売り込みの声が良く聞こえる。あんぽいらんかい!

ガス炊飯器からはコシヒカリの炊き上がりの白い湯気が上がり、可愛い手でおにぎりが出来ていた。

写真を撮る者、ふるさと会員

懐しいね!……体験を通して言葉から、日から、何かを自分たちのもにしたと思う。

来年もまた、どんぐりの実やズイキなど羽根木の元氣なおばさんにやりたいものです。

農山村と都市 との交流事業 開催される!

農山村と都市の相互理解と経済的な面のみならず人的、文化的、社会的に幅の広い交流を積極的に進め、風土に即した調和

のある地域社会の形成や定住の促進を図ることをねらいに、第2回にいがたの農山村と都市の交流推進事業が、県内57市町村(山村・過疎・離島の地域振興関係市町村)新潟市三越デパートと古町通りを会場に10月2日から7日まで開催されました。

当町でも、にいがたのふる里展(特産品の展示・販売)のコーナーでは、日の出そば、松代そば、大越忠製作所新潟工場(室野)の忠保の甲冑、越後松代花ひさで(ひょうたん)などを展示しました。

今回は販売等には参加せず、展示のみとなりましたが、次回からは販売や、ふれあいツアー等にも参加したいものです。

色々な催物等に積極的に参加することにより、村おこし、まちの活性化に、また効果的な産業の振興になると思います。

秋まつり(古町どんどん)には10月4日(日)大伏部落子供たち18名による松平太鼓が、古町5番町と三越デパート前で、すばらしい太鼓を披露してくれました。正座をして出番を待つ子供たちの姿には熱くなるものを感じました。大変ご苦労さまでした。(表紙)

なお、ご協力いただきました方々ありがとうございました。

今日も今夜も
の用心
防災シリーズ 64

11月9日は「119番の日」

わすかです。
あわてず、急がず、正確に！

消防と住民との結びつきを象徴するダイヤルナンバー119になみ、新たに「119番の日」が設定されました。
119は落ち着いて正確に行なうて下さい。
係官が電話に出ると「火事ですか？救急ですか？」と問いかけあと順次に住所や目標などをたずねます。それに応じて一つひとつ答えて下さい。その時間は



防火座談会開催の御案内

- これから冬へかけての防火対策は万全ですか？
あなたの職場や部落等で防火座談会、防火映画会など希望される方は、気軽に役場消防係分遣所に連絡して下さい。
- 連絡方法
TEL 七二二三〇
松代分遣所
- ③実施項目 防火座談会、映画会、消火実験等
④参加人員 約〇〇名
連絡先
役場総務課消防係
TEL 七二二三〇
松代分遣所
TEL 七二二三〇

- ①開催日時 〇月〇日〇時から
②開催場所 〇〇部落集会所

10月12日受付
〇印は400ml献血された方です。

愛の献血

市川 角治	〇木村 隆夫	樋口 恵子	矢代 功
米持 優子	室岡 秀俊	若山加代子	佐藤 タツ
草村 松枝	西潟都伊子	涌井 幸夫	柳 秋江
米持 美恵子	室岡 徹	村山 広栄	〇浜川 一明
鈴木 一郎	中村 義一	米持 昇六	富沢 智子
〇柳 勇	〇樋口 栄一	久保田 彰	小堀 月子
松原 隆	〇鈴木 益夫	市川 栄造	高沢 真
〇山本 治夫	酒井由美子	牧野 恵子	秋山ヨキ子
高橋 重人	高橋 淳子	〇山本 伸夫	米持 英雄
〇堀川 一郎	米持 徳二	〇大野 賢郎	小池二美代
柳 進	〇佐藤 信一	市川 健司	小島 哲
品田 靖	〇武田 芳夫	関谷 松雄	鈴木 秋子
〇市川 昭三	広瀬 利勝	小界 澄	浜川 せつ
関谷 正義	山田久美子	鈴木 明美	山賀 茂
〇北島 誠二	高橋ふくえ	〇若井 浩司	小堀 定男
〇伊藤 久雄	相沢 弓子		

以上 62名

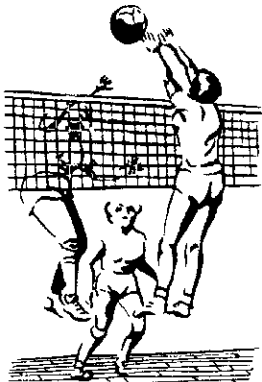
今年度の献血は今回で終了です。
御協力ありがとうございました。

第八回 町長杯争奪 バレーボール 大会結果

十月十日(体育の日)総合体育館において第八回町長杯争奪バレーボール大会が開催されました。

今大会には、一般四チーム、高校三チーム、計七チームの参加をいただき熱戦を繰広げていただきました。
成績は、次の通りです。

- 優勝 松代高校Cチーム
準優勝 松代高校Bチーム
第三位 松代青年会
第四位 マジカルナイン



国ではパートタイム労働者の労働条件改善・雇用の安定等を促進することを目的にパートタイム労働間を実施します。使用者の皆さんはパートタイム労働者の皆さんの労働条件の明確化及び雇用管理等を点検し改善を図りましょう。パートタイム労働者の

皆さんは労働条件の確認と能力向上への自己啓発に努めましょう。なおパートタイム労働に関する御相談お問い合わせは次で行っています。職場や家庭内の問題については、新潟婦人少年室「電話266-0047」・労働条件については労働基準監督所・求人求

パートタイム労働間(11月1日～10日)

頸城小型バス 11月1日から 山平線・浦田線の時刻を一部変更

	主な停留所	旧	改正	旧	改正	旧	改正
山平線	松代営業所	17:50	17:30	↑ 8:02	8:12	↑ 18:45	18:25
	田野倉	18:01	17:41	7:51	8:01	18:34	18:14
	蒲生	18:05	17:45	7:47	7:57	18:31	18:11
	儀明	18:12	17:52	7:40	7:50	18:24	18:04
	大山温泉	↓ 18:16	17:56	7:36	7:46	18:20	18:00

	主な停留所	旧	改正	旧	改正	旧	改正
浦田線	松代病院入口	17:46	17:20	↑ 18:53	18:23		
	松代営業所	17:49	17:23	18:50	18:20		
	室野車庫前	18:00	17:34	18:39	18:09		
	大宮	18:10	17:44	18:29	17:59		
	豊田	↓ 18:14	17:48	18:25	17:55		

みどりの年金証書をお返しします。

◎蒲生公民館でお返しする地区◎

月日	時間	対象部落
11月11日	(前)9:00 11:00	小貫・諏訪峠・寺田・名平・蒲生・儀明

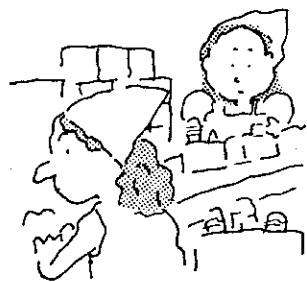
◎室野克雪管理センターでお返しする地区◎

月日	時間	対象部落
11月11日	(後)1:00 3:00	福島・奈良立・室野・竹所・濁・峠・木和田原

※印鑑を必ずお持ち下さい。

◎役場の窓口でお返しする地区◎

月日	時間	対象部落
11月11日	(前)9:00 11:00 (後)1:00 3:00	小屋丸・池之畑・下山・田野倉・仙納・越平 会沢・清水・桐山・蓮平
11月12日	(前)9:00 11:00 (後)1:00 3:00	小荒戸・太平・菅刈・田沢・東山・海老・大伏・孟地・片桐山・滝沢・中子・芋島 松代・千年・池尻



職については公共職業安定所で行っています。御利用下さい。

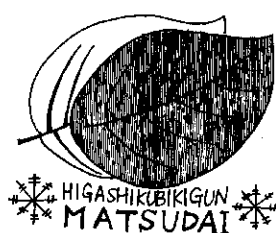
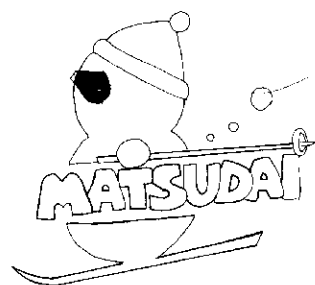
着心地、ホット感覚～

この冬
二つの
トレーナー

「MATSUDAI」

一つは雪、もう一つは新緑を図案化し、ワンポイントをしました。

—青年団より、お届けします!—



〈カラー〉 赤・グレー・黄・青・緑・黒・白
ピンク・黄

〈サイズ〉 S・M・L・LL

〈使用トレーナー〉 国産品

〈価格〉 ¥3,400

〈注文先〉 役場内 青年団事務局7-2001
高橋 栄子

〈納品〉 12月始め

モオーすぐ お別れ

11月15日 卒業式



モグタン

二年 池田 さつき
モグタンの目は大きくてかわいいです。パクパクなんでもたべます。わたしは、ブラシでいつもこすってあげました。モグタンはとってもいい子です。

五年 高橋 久美
モグタンとは、11月15日でお別れです。もう昼休みや日曜日に学校に来てモグタンと遊んだり、カボチャをやったりできなくなりました。モグタンがいなくなるとさみしいです。

六年 高橋 圭介
ぼくは今、とても悲しい心境です。それはモグタンたちを売る日が一ヶ月を切ったからです。これまでを振り返るとモグタンはぼくの心の支えだったような気がします。



強子

六年 高橋 正美
牛の卒業式までもう30日ありません。このごろ青草を食べさせてないので青草を刈ってきて卒業式までにうんと強子に食べさせてやって、悔いのない卒業式にしたいです。

三年 高橋 知美
強子といっしょにいた日は、あつという間に過ぎてしまいました。「さよなら」をする日が近づいてきてさみしいです。考えるだけでなみだがでてきそうです。

五年 池田 正也
ぼくは強子をタワシでこすってやるのが好きです。こすると強子は首を上にあけて右目からなみだを出してよろこびます。これからもたくさんこすってやろうと思います。

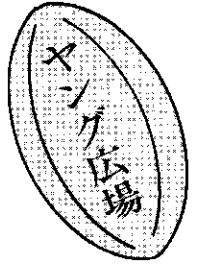


元気

三年 高橋 陽子
休み時間になると、元気といっしょにねました。元気は、わたしの顔をおぼえてくれました。また小さい時の元気にもどってくれるといいなあと思います。

三年 高橋 真治
元気は、ぼくの大事ななから物です。元気と別れたくありません。売りたいくありません。ずっといっしょにいたいのです。でもさよならなんて、とてもつらいです。

六年 高橋 将和
毎日見ていると余り大きくなったとは思わないけど、四月ごろの写真を見ると「でっかくなつたな」と思います。もっと大きくして別れるまでに四百キロを越したいです。



学ぶ青年全国大会に 参加して

相沢 栄一

「21世紀を展望して。」をテーマに全国から200余名の若者が瀬戸内海の江田島に集まった。新潟からは、8名の参加があり去年の「青年の丘」の人がほとんどであったので気軽に話しができた。

「学ぶ青年全国集会」文部省と青年の家の共催で2泊3日の日程の中に沢山の催しをいれたので、どれも中途半端で終わったのが残念であった。メインとなった分科会討議での高齢化社会の中の地域社会について報告した。

高齢化社会とは人間の寿命がのび、医学の進歩で死亡率が低下し、出生率も低下する。このような理由で老人の比率が高い。



社会を高齡化社会と呼ぶ。これが更に進行して比率が20%近くで安定すると高齢者社会となり老人の存在を無視しては成り立たない時代になってくる。

愛すべき我が郷土は、その意味では時代の最先端をいっていると思うが、どう対応するのであろうか？

全国的に見ても高齡化の速度が速い現在では75才以上が74人に1人なのが、21年後には28人に1人というのは驚異である。自分の親がゲートボールをこづきまわす頃には実現しているのだ。息子や娘と田舎でくらせる者は気楽な隠居だが、老人家庭では不安が多い事だろう。

事例発表で「シルバーポリス構想」が発表された。広島県東城町で企業の進出がなく若者を受け入れる職場が少ないので老人福祉関係の公共施設を誘地して働く場を確保する計画である。これを受けて行政側は「ありす村構想」をたてた。これは町の活性化に老人パワーを生かす為のもので前者とは趣きが異なる。

ている。

いずれを取るにしても難問が多いが、世代間の交流が大事だろうと言うことが結論であった。老人パワーによる活性化も大切だが、その源動力となる後継者がいなければ長くは続かない。

次代を担うのは、この地に生まれし数少ない子供達なのだから。彼等が進む道を他人が決めることは出来ないけれど、ある程度の方角づけをすることは出来るのではないだろうか。親がこんな所からは早く出て行きたいと言え子供は全てを振り切っても故郷をあとにするだろうし、こんなに住み良い所はないと言え子供は、どんな形でも故郷と接がりをもっていたいと願うはずだ。

「何んでこの町にいろの？」ときかれて「好きだから。」と単純に答える連中が多数を占めるようになれば、その子供達は一度は町外に出て技術と知識を貯えて戻ってくることであろう。この時受け皿となる職場があれば通動もしくはアパートぐ

らして地域との接触が少なくなる。この状態では、帰って来た意味が半減してしまう。

職場がない事を理由に故郷をあとにする者はどの町にでも多い限りない悪循環である。

その地域に住む人々の絆を深め自然発生的に産業の核が生まれてきたら素敵な事であろう。様々なアイディアや行動が各地にあるが地域住民すべてを巻き込むエネルギーが必要であろう。

助言者として参加された方のまとめのセリフを利用して終わりたい。

「3人の馬鹿太君が毎週友人を1人づつ呼んで徹底した討論を行う。100人集まったらイベントを企画、運営して解散。又、人を集める事から始める。これが10年間続けば何かが生まれるはずだ。」

戸籍の窓口

九月受付分

幸せ多い人生を(結婚)

柳康太郎・石口美恵子
(芋島・中子)

げんきなよい子に(出生)

相澤 美花 父勇 母美由起
(長女 太平 兵ぜん)

佐藤 佑介 父徹夫 母和美
(2男 千年 徳左エ門)

池田 正人 父修 母美智子
(2男 田野倉 村上)

池田めぐみ 父修 母美智子
(長女 田野倉 村上)

ご冥福(死亡)

関谷 ミイ 74歳 蒲生あきんど
関谷テル子 78歳 松代かしま

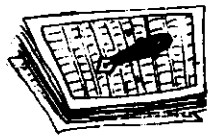
今月の表紙

新潟の三越デパート前で、大伏の「松芋太鼓」が鳴り響きました。

裸で打つ子供の姿に道行く人たちが足を止め、温かい拍手を送ってくれていました。



文芸



しづみ句会

高稲架を一つ造って宵まつり
名月や話上手に聞き上手

紅茶

蒲生句会

女神興男神興とつづきけり
秋祭 天神雛子という太鼓

六花

短歌

ふるさとの華

下山 埋れ木

雑草の茂みの中に咲く百合を人
に手折らで夏は長けゆく

児らは居ず遊園地の滑り台鈍き
光の陰を落とせり

グミ・苺と色を競いて招くとも
子らも見向かぬ時代さびしき

遠山に残雪見つつ妻を葬り早や
颯々の秋風が吹く

やがて咲くふるさとの華汽車の
旅老い身に叶うか北越北線

若くして自らの命断ちしとぞわ
が老の胸痛む心地す

一瞬の稲妻百戸の村映す
子等が打つ祭太鼓のよく揃い

淡水

一度は刈られし畔の萩咲ける
わが想うこと聞かれざりねじり

枯水

経流る洞泉寺庭萩の花
鶏頭の紅雨去りてゆたかなり

公明

はぎ稲の香りただよう散歩道
庭に出てひとり静かに月に酔う

八千代

青蛙オクラの台座に構えおり
秋まつり孫の手を引き嫁の里

喜沙

野にすすきぶどうの行商祭くる
くずの花風が運びし村祭

世香

隣り家の灯がかくれたる稲架襖
名月や膳に這い寄る子がありて

一元

妙高の夕陽に映える尾根の稲架
高稲架の砦のさまに家囲む
紫蘇の実を抜くや夜雨を聞きな

耕山

ふと見れば十五夜蛸蛉ばかりなり
いかめしく蟻螂の影映りけり
地下足袋の中よりこおろぎ飛び

鐵堂

明日雨になる空稲架を惜しむ夜
豆の枝遊ぶカマキリ彩もてり
平穏なとり入れなりし茄子辛味

ふさ女

顔なでる闇夜芒に威される
稲ごみに眉毛も白し老夫婦
打たれるを承知のろのろ秋の蠅

耕人

秋茄子色も鮮か身がしまる
留守の家多し盛りの秋仕末

みつ女

手びねりの壺のいびつに小紫
たにし剥き還暦大婦肩凝らす

龍峰

園芸一口メモ

松代園芸愛好会

野に咲く花

ヨメナ

地下室で繁殖する多年草で、
茎葉ともに毛がなく、表面には
や、つやがあります。

葉はたがいちがいについて、
浅い切れこみがあります。若葉
は切れこみが浅く、茎は赤紫色
をおびます。

夏から秋にかけて、直径二セ
ンチのうす紫色の花をまばらに
つけます。野菊と呼ばれて親し

まれているのがこれです。
食べかたは、春、浅い頃の葉
をてんぷら、ごまあい、ヨメナ
飯などで楽しめます。

古くから愛されてきた野草で
春には「嫁業」、秋には「野菊」
として広く愛されています。

むかしお嫁さんが春の野で、
これを摘み、その若くういうい
しい姿がこの草をつくりだった
ことから「嫁業」の名ができた
と言われます。

薬としての使い方(葉・茎)

春、全草を採取して大日で乾
燥、生薬も利用できます。

◎虫さされ

生薬のしぼり汁を、患部にす
りこむようにしてつけます。



草丈 40~50cm

花期 夏~秋(7~9月)